

図面比較による設計・見積支援

このようなお困りごとはありませんか

属人化とチェック負担の集中

新規図面と過去図面の比較を目視で行うため、確認工数が増大。熟練者の経験に依存し、チェック負荷が集中。

チェック漏れによる品質と信用低下の懸念

確認漏れにより手戻りや顧客提出後の修正が発生し、品質目標の未達や信用低下につながる懸念。

見積精度のばらつきと時間ロス

必要な加工・材料量の算定が担当者の経験に依存。正確な見積作成に時間を要している。

課題解決へのアプローチ



新旧図面の自動照合 と差分可視化

図面内の寸法・仕様・注記などをAIが読み取り、差異や確認漏れを自動で抽出。目視確認に依存しないチェックで品質を安定化。



加工・材料量の自動算出 で営業向けの見積支援

過去図面との比較をもとに、必要な加工内容・作業量・材料量を自動で整理。短時間で根拠のある見積作成が可能に。

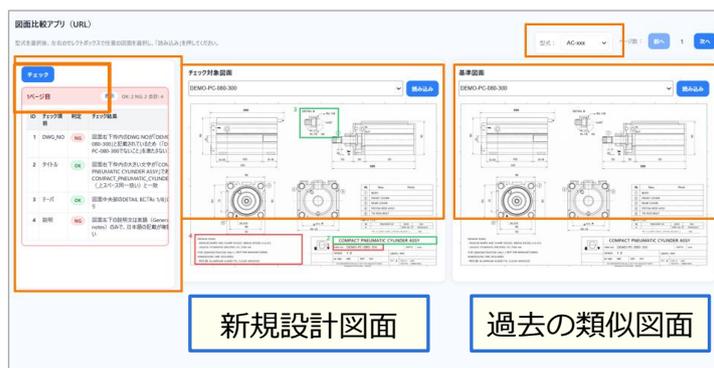
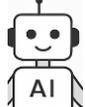


過去設計の知見再利用 と検討漏れ防止

類似する過去設計との差異を可視化し、過去の工夫点や改善ノウハウを判断材料として活用。担当者ごとの判断差を抑え、検討漏れを防止。

運用イメージ

AIへのプロンプト：
新規図面と過去図面を
比較する観点を指定



ナレッジベース

導入効果



チェック品質向上 とミス削減

網羅的なAIチェックにより見落としを大幅削減。品質目標達成に寄与



見積精度向上と 対応スピード改善

必要工数・材料量の自動把握により見積作成時間を短縮、精度向上



属人化の解消による 業務平準化

経験値に依存する判断ポイントを可視化し、担当者間のバラつきを縮小